



▲お友達と仲良く手をつないで入場



▲担任の先生の最初のお話し



▲入学式で名前が呼ばれました



▲元気よく「はい！」



▲先生と上級生がお出迎え



▲楽しい思い出をたくさん作ってね



▲お道具箱の中を確認

春の陽気に恵まれ、満開の桜が咲き誇る中、各小学校で入学式が行われました。

今年の市内の新入生は759人。先生方や上級生のお兄さん、お姉さんに温かく迎えられ、これから始まる学校生活にドキドキわくわくしているようでした。入学式で、一人一人の名前が呼ばれると、大きな声で返事をしていました。

入学おめでとう



▼4月9日(水) 市内各小学校



平成6年3月に真岡鐵道で復活したSLが、3月27日で20周年を迎えました。下館駅で記念の出発式が行われ、C11・C12の2台のSLを重連した特別列車が、下館駅一茂木駅間を往復しました。SLを写真に収めようと、ホームは多くの鉄道ファンや家族連れで、にぎわいました。

SL運行20周年記念出発式

▼3月29日(土) 真岡線下館駅



親鸞聖人が自ら、長野の善光寺からお迎えした一光三尊佛が、17年ぶりに御開扉となりました。全国から多くの方が訪れる中、もおか観光コンシェルジュによる、専修寺境内のガイドツアーが行われ、参加された方たちは、コンシェルジュの熱心な説明に聞き入っていました。

一光三尊佛御開扉にあわせて
もおか観光コンシェルジュガイドツアー開催

▼3月28日(金)～30日(日) 高田山専修寺



▲SL、桜、菜の花の共演



▲行屋川水辺公園



▲根本山の桜まつり



▲温かな日差しが降り注ぐ桜町陣屋



▲桜町千本桜まつり



▲幻想的な行屋川ライトアップ



▲桜町陣屋桜まつりでは、二胡の音色が響きました

3月29日から、市内各所で真岡の一万本桜まつりが行われました。市内各所でほんぼりの点灯や模擬店、御輿の渡御などが行われました。春の陽気に包まれ、満開の桜を楽しむたくさんの人たちで、にぎわいました。

春爛漫♪一万本桜まつり

▼3月29日(土) ほか 市内各所



涌井禮子さんを講師に迎え、今回も多くの方が参加し、桜餅とりんごケーキの2品を作りました。参加者は、生地を作ったり、焼いたり、グループで協力しながら調理をしていました。2品とも手早く簡単にできたと、参加者に好評でした。

市民講座 お菓子づくり講座

▼3月22日(土) 市民館西分館



成年後見センター・リーガルサポートとちぎ支部の小林久人司法書士を講師に招き、成年後見制度の内容とその必要性について、学習会が開催されました。制度の利用状況など、具体的な話を聞き、参加者は「生活に役立つ」「もっと詳しく知りたい」と、話していました。

成年後見人制度 学習会

▼3月6日(木) 市民館二宮分館